

## 3月23日：市場支援策でもパニック売りは止まらず

ベトナム株は月曜日に急落、世界各国の経済支援策にも関わらず、新型コロナへの懸念を消し去ることはできなかった。

ホーチミン取引所のVN指数は6.08%安の666.59ポイントで取引を終えた。

同指数は先週末に直近3年の安値である709.73ポイントで取引を終えていた。

出来高は2億8020万株で売買代金にして4.8兆ドンであった。

VN指数は1月30日のテト休暇後に新型コロナが中国で蔓延し始めてから28.4%ほど下落している。

ハノイ取引所のHNX指数は5.24%下落し96.46ポイントで取引を終えた。

出来高は7280万株で売買代金にして7545億ドンほどであった。

サイゴンハノイ証券によると、各国の中央銀行が金融システムを安定するために資金を供給しているが、市場の心理をもとに戻すことはできていないとのことだった。

ベトナムの財務省は証券関連サービスの費用を10-50%削減した。

この動きの目的は投資家の困難をやわらげ、市場の流動性を増加させるというものである。このパンデミックがいくつかの投資家に損失をもたらし、市場から数十億ドル資金を流出させているからだと同省は語った。

しかし、ベトナム市場の下落は止まらず、市場からは資金が流出し続けた。

月曜日には363銘柄が下落したのに対し40銘柄のみが上昇。21銘柄は変わらずだった。

大型株を中心に売られたことでVN30指数は6.06%安の632.86ポイントで取引を終えた。

多くの銘柄がストップ安、ホアファットグループ (HPG)、ビンググループ (VIC)、サイゴンビール (SAB)、バオベトホールディングス (BVH)、FPTコーポレーション

ン (FPT)、ペトロベトナムガス (GAS)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、ビンホームズ (VHM) などがそうであった。

銀行セクターも大きく売られた。BIDV 銀行 (BID)、ベティンバンク (CTG)、軍隊商業銀行 (MBB)、ベトコムバンク (VCB)、VP バンク (VPB)、テコムバンク (TCB)、HD バンク (HDB) は下落した。

世界での新型コロナの感染者数が 34 万人に達し、1 万 5 千人が死亡した。各国が都市の封鎖や入国制限を実施している。この動きは企業の生産活動を制限しており世界のサプライチェーンに大打撃を与えることになるとバオベト証券の専門家は語った。

したがって、投資家は世界の金融危機のリスクに懸念を抱き始めており、世界の株式市場でリスクオフの動きが広がっていると語った。

月曜日の株式市場ではシンガポール、タイ、インドネシアの株価指数はそれぞれ 7.33%、9.55%、4.90% 下落した。

東アジアでも香港、中国本土、韓国の株価指数はそれぞれ 4.86%、3.11%、4.52% 安となった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。